

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
	○			

事務事業No 443 事業名 勤労者総合センター運営委託事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計		一般会計
	款		商工費
	項		商工費
	目		勤労者総合センター費
	大事業		勤労者総合センター事業
	事項		勤労者総合センター運営委託事業

分野別目標	3	市民と地域がつくる元気なまち
政策	1	地域産業の振興
施策	5	雇用の安定と労働環境の向上
取組	2	勤労者福祉の充実と労働環境の向上のための支援

事業種別	継続	主な事務事業	○
事業期間		～	
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	産業企画課	溝本 功(435-1040)	
関連課			

「3つの磨き」との関連性

「市民力を磨く」		「基盤力を磨く」		「観光力を磨く」		該当せず	○
コミュニティーの充実		メリハリある都市づくりの充実		史跡和歌山城の充実			
市民の健康環境の充実		道路・公共交通網の充実		海を生かした観光シフトの充実			
総合的な子育て環境の充実		総合防災体制の充実		美味しい和歌山市イメージの充実			
その他		その他		その他			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	勤労者その他の市民の福祉増進、教養文化の向上及び余暇利用の充実を図る。	勤労者総合センターの管理運営を（公財）和歌山市中小企業勤労者福祉サービスセンターに委託する。  指定管理（24～28年度）の債務負担額 200,087千円  管理運営業務の主な内容 ・利用者の受付・案内業務 ・使用料徴収業務 ・清掃や点検などの維持管理業務 ・勤労者や市民のための各種教室の運営業務				
実施内容		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		和歌山市勤労者総合センターの管理運営を（財）中小企業勤労者福祉サービスセンターへ委託する。	和歌山市勤労者総合センターの管理運営を（財）中小企業勤労者福祉サービスセンターへ委託する。	和歌山市勤労者総合センターの管理運営を（公財）中小企業勤労者福祉サービスセンターへ委託する。	和歌山市勤労者総合センターの管理運営を（公財）中小企業勤労者福祉サービスセンターへ委託する。	和歌山市勤労者総合センターの管理運営を（公財）中小企業勤労者福祉サービスセンターへ委託する。

2 事業コスト

事業費 千円		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
	事業費	35,759	35,753	37,739	32,983	37,611	37,462	38,196		38,196	
	伸び率 (%)	-	-	5.5%		-0.3%		1.6%		0.0%	
	人件費	常勤職員	4,286	4,275	4,275	4,157	4,157	4,710	4,710		4,710
		非常勤職員	0	0	0		0		0		
		小計	4,286	4,275	4,275	4,157	4,157	4,710	4,710		4,710
	国庫支出金										
	県支出金										
	市債										
その他	11,592	11,156	11,683	11,897	11,683	15,809	15,561		15,561		
一般財源(税等)	24,167	24,597	26,056	21,086	25,928	21,653	22,635		22,635		
所要人数	常勤職員	0.56	0.56	0.56	0.55	0.55	0.62	0.62		0.62	
	非常勤職員	0		0		0		0		0	

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況					平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	勤労者総合センター会議室等の利用件数					年度目標値	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
						実績値	3,112	2,960	3,077		
	単位	件	全体目標値	3,000	全体目標達成度	102.6%	年度別達成度	103.7%	98.6%	102.6%	
	教室事業開催回数					年度目標値	180	180	180	180	180
						実績値	184	172	175		
成果指標	勤労者総合センター会議室等の使用率					年度目標値	35	35	35	35	35
						実績値	30.7	29.1	30.2		
	単位	%	全体目標値	35	全体目標達成度	86.3%	年度別達成度	87.7%	83.1%	86.3%	
						年度目標値					
						実績値					
	単位		全体目標値		全体目標達成度		年度別達成度				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 事業の方向性

方向性	A 計画どおり事業を進めることが妥当	B 1 事業の充実に向けた見直し	担当課評価 (所属長記載)  <b>A</b>
	B 見直しのうえで継続	B 2 コスト削減・成果上昇	
	C 終了	B 3 類似事業との統合	
	D 休止	B 4 外部委託導入・拡大	
	E 廃止	B 5 受益者負担の適正化	
		B 6 終期設定	
		B 7 その他効率化	

担当課評価の根拠	<p>会館利用者に対するアンケート調査を随時実施するなど、利用者の意向や満足度の把握に努めサービスの向上を図っている。総合センターが市民にとってより一層利用しやすい施設となるよう、引き続き適切な管理運営に努める。</p>
<p>「見直し」 「改善」案</p> <p>※上記、担当課評価が「B」評価の場合のみ</p>	